

① 自治会のデジタル化について

現在、人口減少と高齢化により、自治会等の地域住民の支え合いによる組織が弱体化し、地域コミュニティを維持することが難しくなっているように思います。

核家族化が進み、家族の支え合いの機能が低下し、孤独や孤立の問題も深刻化し、非正規雇用の増加等により、職場での家族的な繋がりも薄れるなど、私達を取り巻く社会環境が急激に変化する中で、安全に安心して暮らせる地域を守る自治会等の役割は大きいと思います。

(1) 今日の自治会等の地域コミュニティの弱体化について、どのような認識を持っているのか、また、地域コミュニティを維持するための支援の必要性について、どのように考えているのか、お聞かせください。

(2) 現在人口が減少し、高齢化が進む地域では、自治会等の役員として働ける方も少なくなる中で、地域コミュニティの維持は難しいように思います。

今後は、デジタル技術を活用して、住民同士の情報交換の場を創設したり持ち回りの回覧板を電子回覧板に移行したり、広域的に活動している様々な事業主体と地域住民の情報交換の場を開設したりと、柔軟で多様な連携を可能にする自治会等のデジタルを進める必要があると思います。

そこで、自治体等のデジタル化など、デジタル技術を活用して地域コミュニティの再構築についてどのように考えているのか、また具体的にどのような取り組みを進めているのか、お聞かせください。

② 体育施設の使用について

本町内で開催される、町施設を使ったスポーツ大会は、町外から訪れる方たちに本町の紹介や、消費、にぎわい創設など直接、間接の消費の関わりなど様々な影響を及ぼします。それが、近年開催数が減少傾向にあるとの事をお聞きしました。その原因の一つに、施設の貸し出し時間に合わせた競技開始時間の遅さが指摘されているようです。競技開始時間が遅いと日程を消化し、競技終了までの時間も遅くなり、児童生徒を引率してくる保護者の方々が嫌がります。近隣だけでなく距離が離れた地区からも参加があり、帰宅時間が遅くなり、結果本町での競技開催の減少となります。本町では、様々な文化情報の発信を行っておりますが、それに触れる機会をなくします。もし改善できるものならば、改善して頂き、以前のように町内でのにぎわいを取り戻したいと思います。町のお考えをお尋ねいたします。